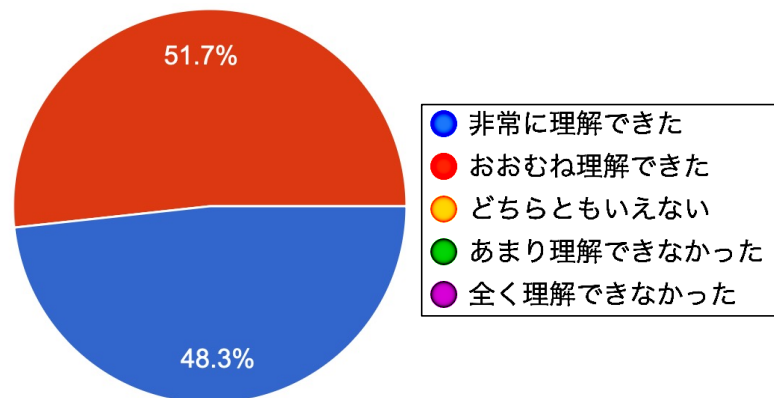
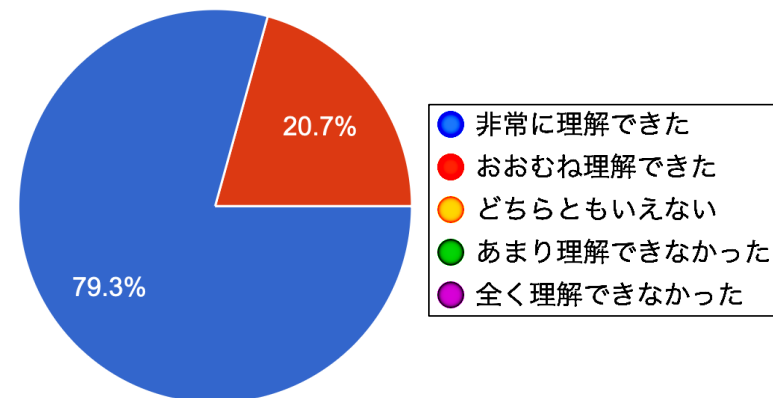


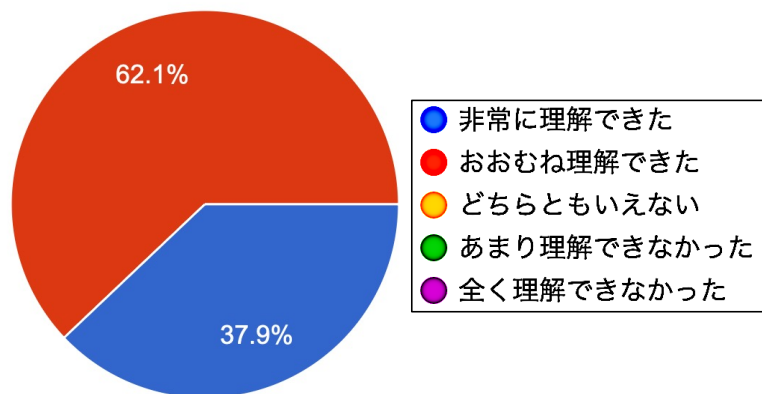
ABO式血液型で異常反応が出た際の考え方



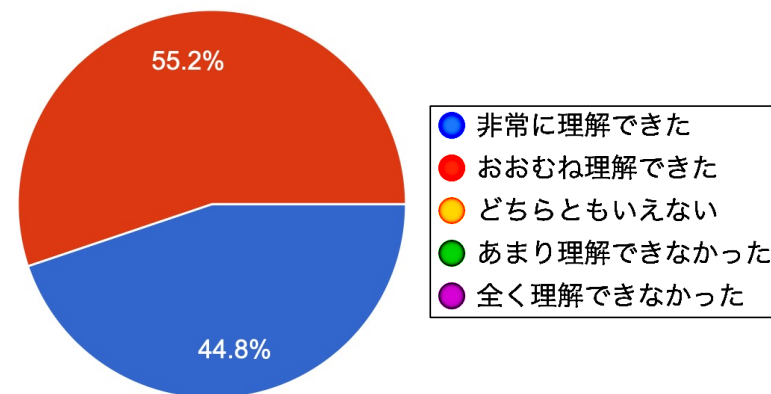
カルテ情報収集の重要性



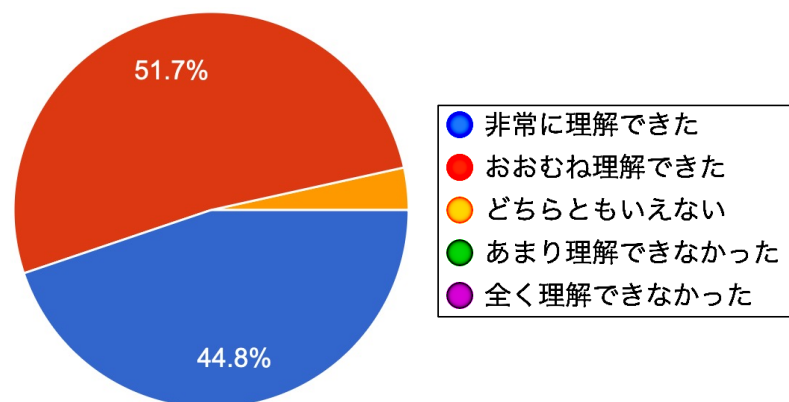
異常反応が出た際の追加検査の選択



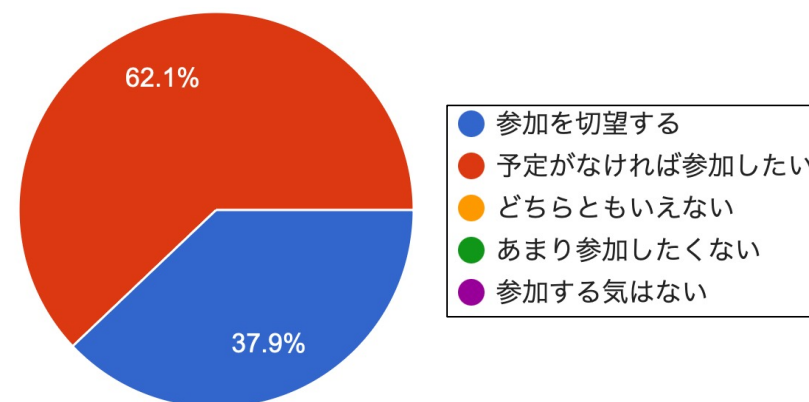
医師への報告要領



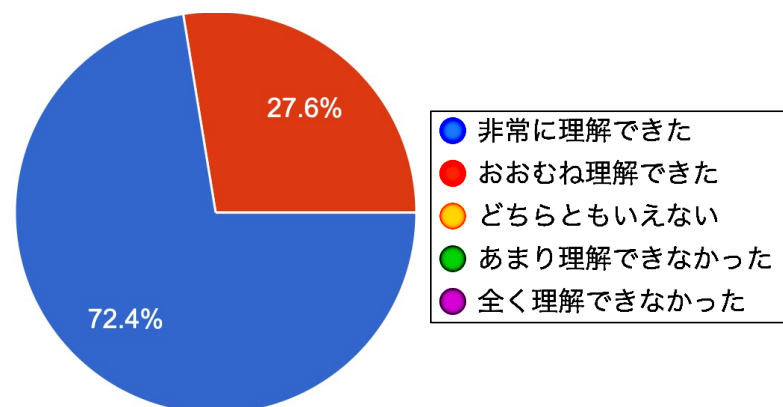
実際の当直に即した実践的な内容でしたか



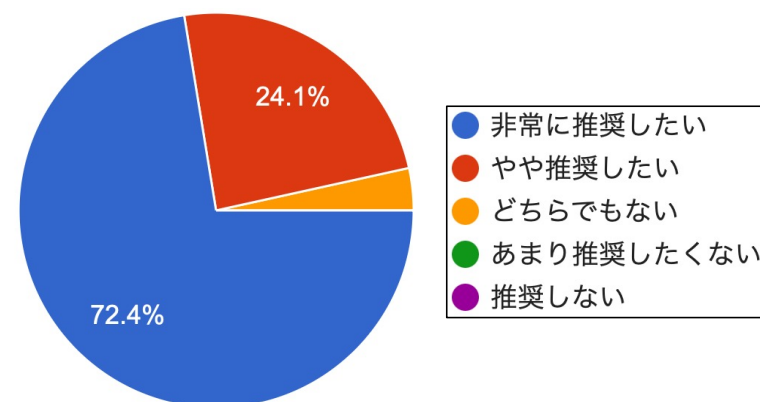
今後このような研修会を開催する場合参加したいですか



研修の満足度はどうでしたか



研修会の参加を同僚に推奨しますか



最も学びになった点を教えてください

- 
- ① 医師に対する詳細な結果報告の重要性、製剤を注文する際の細かな注文、知識の必要性がより大事だと学んだ。
- 
- ② 結果が出た時に、まずどの結果を疑って、カルテとどう結びつけるかというところを知ることができて、今後の夜勤、日勤業務に少し自信が持てそうです
- 
- ③ 血液型を検査するところから、その患者の血液検査データを確認したり、様々な方向から考え、どのように対応すべきか考えられたところがとても学びになりました。
- 
- ④ 異常反応時の採血結果の見方や、カルテでの画像診断の見方を理解することができました。ヘモグロビンの値から、どのくらいの輸血が必要なのか、こちらから予測することが可能になりました。普段生理検査にいるため、採血結果を読むことが難しいため、病態の予測ができるようになり、大変勉強になりました。
- 
- ⑤ カルテで患者情報を収集することは輸血検査を進めていく上で非常に重要だと学んだ。
- 
- ⑥ ロールプレイ形式で、色々な事例を学べました。とても勉強になりました。不適合の内容だけでなく、医師への伝え方などを学べた点が非常に良かったです。ありがとうございました。
- 
- ⑦ 追加検査の方法その考え方や医師にどう伝えるかなど、学ぶことができた。当直トレーニングに活かしていきたいと思う。
- 
- ⑧ 輸血以外の分野とも関わりがあり面白かった
- 
- ⑨ 患者データとあわせて考える事の重要性を理解することができ、とても学びになりました。
- 
- ⑩ 結果から考えられる疾患から、必要な追加検査や医師への報告事項、単位の計算から日赤への報告など一連の流れを学ぶことができて良かったです。
- 
- ⑪ おもてうら不一致の際の追加検査の仕方や手技の再確認、ABO式血液検査の型異常反応時の考え方など、当直時を想定した実技を行うことができて理解が深まった。職場の同僚へ伝えようと思う。